

東北日日新聞

本紙は毎月三十日発行
中野町三丁目三番地
電話二二二二番
無休日
休刊日
印刷所
東北日日新聞社
印刷部
電話二二二二番

梨本宮殿下 平驛を御通過

青森縣淺虫温泉に向け

今八日午前三時二十分平驛上り青森行き急行列車にて梨本宮守正王殿下には青森縣淺虫温泉に向けて平驛を御通過遊ばされた

平上水道起債認可 指令の日近し

町民多年の宿望達せらる

平町上水道起債認可は過般であつたが昨七日大蔵省園内務省から大蔵省に廻送され際際課長の調印済みとなつた

内務省から大蔵省に廻送され際際課長の調印済みとなつた。申請が認可となつたのみで、債認可の決定に到るものと、その後停頓してゐるため、平町に同助役は大蔵大臣の町遠藤助役は再び大蔵省に決済をまつて請願する等、出頭、在京して促進運動中である。

昨日丑の日で

各海水浴場大賑ひ

海へへ涼を追ふ群に

石城海岸人出のレコード

折角の期待も連日の雨で、合自動車が出来た等で終日ツツかり封じこめられて仕舞九十度を突破してゐる酷暑。つたゞけに昨今の郡下各濱に木蔭の、平町は全く日。は反動的に賑つてゐる殊に、中はゆだりさうなので必然。四倉は平より臨時列車の便的に海へ水へ涼を追はね。に自動車は往復ひん繁であらぬために、海岸の人の。り小名濱は過般來直通の乗出は素晴らしい、その上き力数隻のボートで捜索を行見急復舊方を陳情した。

平第一校

臨海學通信

第三信(八月五日)
磯香、オゾンに富む海岸、空を思ふ存分呼吸して三日目の朝を迎へた。カヤのたゞみ方も漸く整えかけて、朝の掃除、仕事、仕舞も終つて勉強、勉強。

坂内先生は黒い毛深い顔に大きい眼鏡で、何かお仕事を、そしていつもバツトを手からはなさない。つたが死体が発見されず、四時漸く溺死体となつて浮び上つたが正國は水に入ると前海岸の岩に住所姓名を書

國産品愛用の 講演と映畫

來る十二日開催

來る十二日午前九時より平町第三小學校講堂に於て、國産品愛用に就ての講演あり

國産品愛用の講演と映畫。來る十二日午前九時より平町第三小學校講堂に於て、國産品愛用に就ての講演あり。講演者は、國産品愛用の講演と映畫。來る十二日午前九時より平町第三小學校講堂に於て、國産品愛用に就ての講演あり。

青年の溺死

江の網海岸で

七日後一時ころ石城郡四倉海岸の江の網にて友

江の網海岸で青年の溺死。七日後一時ころ石城郡四倉海岸の江の網にて友人七名と共に水泳してゐた。石川郡石川町馬場丹治二。損害を蒙つたので、駒木根。村々長外村議六名は七日午。前野崎議の案内で出陣。見土木課長、小柳知事に。署で身柄を引き取つたが同

藤原川堤防欠かいの 急速復舊方を陳情

過般の出水被害甚大の爲

玉川村長以下出陣し

藤原川堤防欠かいの急速復舊方を陳情。過般の出水被害甚大の爲、玉川村長以下出陣し。石城郡玉川村を貫流する藤原川は昨年五月の水害で堤防二十間欠潰し過般來假工事中のところへ去る一日の

窃盜を働

釋放中又々

栃木縣那須郡黒羽村生れ、當時住所不定無職神長義(二九)假名は本年二月頃石城郡小名濱地方に於て船具を窃盗したと、事發覺警署に検査されたが逃走のおそれなきを以て書類のみを平

窃盜を働。釋放中又々。栃木縣那須郡黒羽村生れ、當時住所不定無職神長義(二九)假名は本年二月頃石城郡小名濱地方に於て船具を窃盗したと、事發覺警署に検査されたが逃走のおそれなきを以て書類のみを平

世態

雑相

世態。雑相。暴風雨であはられた白米の値段も、天候が順調でピンとハネ上つた定期相場も大暴落、随つて今日からどんと、白米が下る一方、食乏により、農人には新宿驛の赤帽に、赤ん坊の死骸七ヶを入れたカバンを預けた、貰ひ子殺しの中島伊三郎の事件、去る五月の新聞紙上をにぎはしたが、アメリカにゐる日本人からその時の素

世態。雑相。暴風雨であはられた白米の値段も、天候が順調でピンとハネ上つた定期相場も大暴落、随つて今日からどんと、白米が下る一方、食乏により、農人には新宿驛の赤帽に、赤ん坊の死骸七ヶを入れたカバンを預けた、貰ひ子殺しの中島伊三郎の事件、去る五月の新聞紙上をにぎはしたが、アメリカにゐる日本人からその時の素

世態。雑相。暴風雨であはられた白米の値段も、天候が順調でピンとハネ上つた定期相場も大暴落、随つて今日からどんと、白米が下る一方、食乏により、農人には新宿驛の赤帽に、赤ん坊の死骸七ヶを入れたカバンを預けた、貰ひ子殺しの中島伊三郎の事件、去る五月の新聞紙上をにぎはしたが、アメリカにゐる日本人からその時の素

世態。雑相。暴風雨であはられた白米の値段も、天候が順調でピンとハネ上つた定期相場も大暴落、随つて今日からどんと、白米が下る一方、食乏により、農人には新宿驛の赤帽に、赤ん坊の死骸七ヶを入れたカバンを預けた、貰ひ子殺しの中島伊三郎の事件、去る五月の新聞紙上をにぎはしたが、アメリカにゐる日本人からその時の素

した少年の物凄いと

ろ次に四ツ倉の先生、坂本先生の『ヒツタボボタアの話』水竹先生の童話『五郎兵衛虫』細い聲を出して僕等を喜ばせる。

した少年の物凄いと。ろ次に四ツ倉の先生、坂本先生の『ヒツタボボタアの話』水竹先生の童話『五郎兵衛虫』細い聲を出して僕等を喜ばせる。

した少年の物凄いと。ろ次に四ツ倉の先生、坂本先生の『ヒツタボボタアの話』水竹先生の童話『五郎兵衛虫』細い聲を出して僕等を喜ばせる。

した少年の物凄いと。ろ次に四ツ倉の先生、坂本先生の『ヒツタボボタアの話』水竹先生の童話『五郎兵衛虫』細い聲を出して僕等を喜ばせる。

した少年の物凄いと。ろ次に四ツ倉の先生、坂本先生の『ヒツタボボタアの話』水竹先生の童話『五郎兵衛虫』細い聲を出して僕等を喜ばせる。

英園の失業者が二百萬人

内務省の調査發表による

と、三十七萬人。

英園の失業者が二百萬人。内務省の調査發表によると、三十七萬人。

英園の失業者が二百萬人。内務省の調査發表によると、三十七萬人。

英園の失業者が二百萬人。内務省の調査發表によると、三十七萬人。

英園の失業者が二百萬人。内務省の調査發表によると、三十七萬人。

港町から渡の波へ 磯洗ふ太平洋岸 (四)

松並樹。漁村。宿場
半島の旅へ踏み出した

午後四時頃、十八成濱といふ漁村へ到着、二三分ごとく、やつて、直ちにあゆ川へ急行する。今日の泊定地であるので、身も心もかたくなつた。半島の美しさは、更に一層と、壯麗さと、雄大さとを加へて来た。シゲル君、添田君、ともに石の巻上陸、横断自動車の計畫を成功せりとて非常によろこんでくれる山道もいよゝ文化的になつて来てゐる。案内役を以て自ら任ずる紳士はこの地方に鯨を捕へる會社を創立して顧問であるといふ。會社の所在地を説明してくれた。松の林が美しいのを、右にして急坂を下ると、肥料の悪臭が、ぶん／＼してゐる所へ着して、橋を渡ると灣内を見下してゐる島屋へ車が入つた。そこが、あゆ川である。島屋旅館、の古めかしい店先からそれて、細い横丁をすぎると、新しい玄關先がある。なか／＼よさそうであると思ひ、二階座敷へ通された。

夜間も診療致します 丹野齒科醫院

日本大學 齒科醫學士 丹野淳
平町白銀十五番地

確々 体温器 関内藥局

豫告 目に青葉 食通の好季節

梅詰生ビール 近日開設
ソータフアンテン

向店舗の内容完備致しました
高級食堂 ボクタン
電話八五四番

耳鼻咽喉科専門 大和田醫院

平町南町
電話一七〇番
入院隨意

大塚の……水泳具

▲國際型競泳着 公式是形……四五より
▲水泳褲 二重製ゴム入レ赤……一〇
▲水泳……運動……平常にしみ心地よく
▲水泳……便利……他店には有りません
▲水泳……お歸りには水ふんを入れて
▲水泳……しんげん袋に代用す
▲ミツイラーズ……中耳の健康 保ち良く聞へる
定評ある……丸蓋製各種運動服裝
断然……直下断行

大塚支店 製靴部 運動具部
平川町 電話七〇二番

暑中御伺ひ申上候

水浴旅館新築御披露の爲め當分宿泊料壹割引仕り候年中鹽湯無休入浴隨意
席料 階上 金貳十錢
階下 金拾錢
但し小人半額
御料理、御辨當は速席調理致します團體は特に大勉強引す

吉田屋 小名濱ホテル
電話十四番
全別館 電話五十六番

御案内

貸切専用のスマート自動車が参りました迅速安全をモットーとして低廉奉仕的の料金是非御試乗御用命の程願ひます

野崎自動車商會
電話は六五九番へ

カクニ石鹸

年週七賣發
可認標商錄登
7月22日ヨリ8月10日マテ20日間
賣特念記

一〇〇〇打二限
景品付大提供
御買上高
半打ニ
名入セルロイド
石鹸入……一個
一打ニ
實用 大型
洗面器……一個
一ケ……金十錢
半打進物箱入
金六十錢

店商ヤルツ
十四百電 且丁四町平

急告

サイリイ 御試用を
製造元 石川郡母畑日本唯一のラヂウム
鑛泉 萬病名湯の地
◎本品は内務省衛生試驗分拆証明あるラヂウムイマナオンを含有資料製造の飲料である
◎畏くも秩父宮、高松宮兩殿下御買上の光榮品
◎最近は藥劑飲用水として盛に米國に輸出して居る
衛生 滋養 確實御試飲下さい
一手賣捌所 金子屋酒店
平町田町 電話一六三